

# 行政科研究室

## 行政科研究室とは？

### どんな研究室か

行政科研究室は、主に「国家公務員採用総合職試験」をはじめとした各種公務員採用試験、すなわち中央省庁やその地方機関で、幹部職員として一般行政事務に従事する公務員を採用する「国家公務員採用一般職試験」、都道府県や大都市の幹部職員として働く「地方公務員採用試験（上級）」の合格を目標とした研究室です。また、近年の公務員採用試験を取り巻く環境や公務員採用試験制度の変化に対応するため、学部生・院生に広く門戸を開放しています。多くの学生の入室を期待しています。

### メリット

本研究室に在籍すると、公務員採用試験合格のために設置された講座、講演会、答案練習会に参加できるほか、受験報告会やOB・OG会などの各行事に参加する機会が与えられます。また、実際に公務員として中央省庁や地方公共団体で活躍している先輩との交流を図る機会が得られ、OB・OGから実際の仕事内容や最新の試験情報などを聴くことができます。

さらに、研究室には勉強に集中できる環境づくりがされています。研究室に設置された席（固定席・自由席）で集中的に勉強できるばかりではなく、研究室所蔵の専門書、参考書、問題集などを自由に閲覧することができます。

特に、平成28年4月から新館（5号館）に研究室が移設され、自習用の机は44席へ増加し、貸出しロッカーも100個に増加して、学習環境がさらに向上しました。

室生同士の親睦や試験合格へ向けての合宿などの各行事も実施していますので、受験までのモチベーションを維持することができます。

### 仮登録・本登録

春に仮登録の受付を行い、秋に本登録するための入室試験を行います。仮登録の学生も特別講義と答案練習会への参加や、自由席の使用と研究室所蔵図書の利用を認めています。

詳細は本館1階の行政科研究室内の掲示板でお知らせしていますので、随時確認するようにしてください。なお、質問などがあればエクステンションセンターにお尋ねください。（問い合わせ先 [extention@law.nihon-u.ac.jp](mailto:extention@law.nihon-u.ac.jp)）

### 入室試験

入室試験は秋に行われ、本学部生・大学院生・本学部卒業生・他学部生・他学部卒業生が入室試験を受けることができます。筆記試験や面接試験などの結果を総合的に評価し、入室を許可しています。

試験日程や内容などの詳細は、掲示にて行います。

## 行政科研究室の指導体制

### 専任教員による指導

公務員採用試験制度やその出題傾向に精通した本学部の専任教員（研究室講師）による講義や問題演習などの勉強会を開催するほか、公務員採用試験の受験に関する個別相談を年間を通じて随時受け付けます。

### 研究室講師

福島 康仁 教授      上村 進 教授      水戸 克典 教授  
渡邊容一郎 教授      横溝えりか 准教授      岩井 義和 准教授

## 平成28年度行政科研究室合格実績

国家公務員（総合職）	0名
国家公務員（一般職）	2名
その他の国家公務員 （国税専門官，裁判所事務官，衆議院事務局）	4名
地方公務員（都道府県）	2名
地方公務員（市区町村）	5名

## 行政科研究室 [+公務員講座 (課外講座)] 年間スケジュール

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国家公務員試験日程	総合職	受付	試験	発表									
	一般職	受付		試験	発表								
	専門職	受付		試験	発表								
研究室行事	説明会 仮登録					夏季大日宿	入室試験	行政相談 本登録	合格報告会		OB OG 会		
各種講座等	基礎能力試験対策講座(1年生対象)(週1回 火曜日)												
	面接(集団討論等)・論文対策講座(2年生以上対象)												
	集団討論・意見交換練習(2年生以上対象)												
	サークル, アルバイト, ボランティア(自己PR, 学生時代に頑張ったこと, 達成感を感じたことに使用)												
	インターンシップ												
	【入門コース】2年生対象 (週1回 木曜日) 憲法・民法・行政法・経済学原論・数的処理・文章理解										【春期教養コース】 (2年生対象)		
【基礎コース】3年生対象 (週3回 月・水・金曜日) 教養科目+専門(憲法・民法・ミクロ経済・マクロ経済・政治学)+論文対策										【直前コース】 (3年生対象)			
【直前コース】(継続) (4年生対象)		【2次対策】4年生対象(随時) 面接カード添削・論文添削・集団討論・模擬面接など										【警察消防・直前コース】 (3年生対象)	

## 公務員試験の流れ

### (国家公務員採用総合職試験の流れ)

受付 3月31日(金)～4月10日(月)  
 第一次試験 4月30日(日)  
 第二次試験 5月28日(日) 筆記  
 5月30日(火)～6月16日(金)  
 合格発表日 6月30日(金)

### (国家公務員採用一般職試験の流れ)

### (国家公務員採用一般職試験の流れ)

受付 4月7日(金)～4月19日(水)  
 第一次試験 6月18日(日)  
 第二次試験 7月19日(水)～8月7日(月)  
 合格発表日 8月23日(水)

(国家公務員採用専門職試験の流れ)  
 受付 3月31日(金)～4月12日(水)  
 第一次試験 6月11日(日)  
 第二次試験 職種により異なる。  
 7月11日(火)～7月26日(水)  
 合格発表日 8月23日(水)

### 【注意点】

- ・第一次試験はインターネット申込になります。
- ・①事前登録②試験別申込の2段階です。

※平成29年度の試験日程

## 行政科研究室の活動内容

### 合宿

合宿は、夏季休業期間中、2泊3日にわたって開催されます。研究室講師による集中講義や、面接試験対策のための模擬面接や集団討論などを行います。

### 論文対策講座

専門試験（記述式）の試験科目に対応できるように、主に憲法・民法・行政法の科目について知識と論点のまとめ方を習得する講座です。

### 2次試験対策直前指導

当該年度に実施される国家公務員採用総合職・一般職、地方公務員採用試験の第1次試験合格者に対して、第2次試験合格を目指すための直前指導です。第2次試験で課される専門試験（記述式）と人物試験に対応することを目的とします。

### 答案練習会

択一試験の主要試験科目である、憲法・民法・行政法の基礎力の確認、実践的な演習を行います。一般教養（数的処理、判断推理、文章理解、資料解釈）の答案練習会も行います。

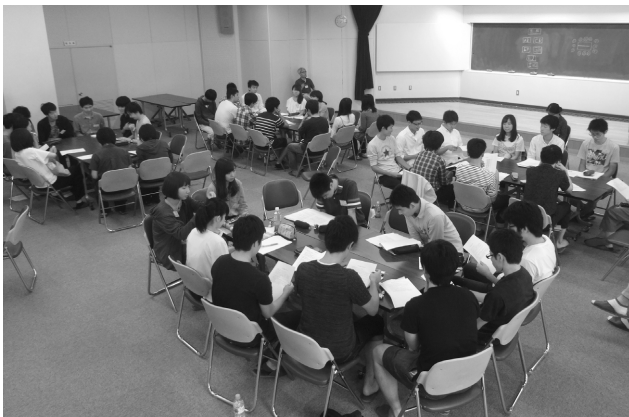
### 公務員採用試験合格報告会

毎年秋に、その年の公務員試験を受験した行政科研究科生が、試験の雰囲気や傾向、勉強の開始時期、勉強方法などについて実体験をわかりやすく報告したり、説明したりする会です。報告者が本学部の先輩ということや、比較的少人数の座談会形式で行われるので、気軽に質問ができます。

### OB・OG会

毎年1月～2月に、行政科研究科のOB・OG会が開催されます。OB・OGと在学生の交流の場として、現場の生の声や貴重な情報を入手する機会です。受験情報だけでなく、受験へのモチベーションを高め、受験勉強に意欲的に取り組むことができます。

以上のような行政科研究科の特別講義・講座・行事のほか、本学本部にある日本大学公務員支援センターや本学部就職指導課が主催する公務員講座や公開模試にも参加することができます。



合宿における集団討論練習



OB・OG会記念撮影

# 公務員試験の内容

## ◆総合職試験

大卒程度試験

政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務をその職務とする係員の採用試験

### 平成29年度 国家公務員採用総合職

【大卒程度】

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点 比率	内 容
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	40題 3時間	2/15	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野27題 文章理解①, 判断・数的推理(資料解釈を含む。)⑩ 知識分野13題 自然・人文・社会⑬(時事を含む。)
	専門試験 (多肢選択式)	40題 3時間30分	3/15	
第2次試験	専門試験 (記述式)	【政治・国際, 法律, 経済区分】 3題 4時間 【その他の区分】 2題 3時間30分	5/15	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 (出題分野及び出題数は採用情報NAVI ( <a href="http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm">http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm</a> ) を御覧ください。)
	政策論文試験	1題 2時間	2/15	政策の企画立案に必要な能力その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験(資料の中に英文によるものを含む。)
	人物試験		3/15	人柄, 対人的能力などについての個別面接
英語試験				英語の能力の程度に応じて加算※

(注) 1 第1次試験は, 専門試験, 基礎能力試験の順に実施します。

2 ○内の数字は出題予定数です。

3 工学区分の専門試験(記述式)は選択科目によって解答題数が1題又は2題となります。

4 第2次試験(5月28日(日)の筆記試験)の際, 人物試験の参考とするため, 性格検査を行います。

5 合格者の決定方法の詳細については, 採用情報NAVIを御覧ください。

#### ※英語試験について

総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)の全ての試験区分において, 試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後(平成29年度試験については, 平成24年4月1日以降)に受験したTOEFL(iBT), TOEIC(公開テストに限る。), IELTS, 実用英語技能検定(英検)の4種類の英語試験のスコア等を有する受験者には, 最終合格者決定の際に, スコア等に応じて, 総得点に15点又は25点を加算します。

15点加算: TOEFL(iBT) 65以上80未満, TOEIC600以上730未満, IELTS5.5以上6.5未満

25点加算: TOEFL(iBT) 80以上, TOEIC730以上, IELTS6.5以上, 英検1級又は準1級

## 国家公務員採用総合職試験における英語試験の活用

### 活用方法

#### 求めるスコア等と加算点

英語試験のスコア等を有する受験者には, 最終合格者決定の際に, スコア等に応じて, 総得点に15点又は25点を加算する

	TOEFL (iBT)	TOEIC	IELTS	英検
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	—
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	1級又は準1級

※1 平成25年度総合職試験における総得点は, 区分により異なるが, 最高点は672~838点, 合格最低点は492~566点となっており, 25点の加算は, 合否ライン付近の者にとって総得点の概ね5%程度となる

※2 基礎能力試験における英文理解の出題は, 引き続き行う予定

#### スコア等の有効期間

試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後に受験したスコア等を有効とする(第2次試験の際に確認することを予定)

◆一般職試験

大卒程度試験

定型的な事務をその職務とする係員の採用試験

平成28年度 国家公務員採用一般職

【大卒程度】

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率			内 容
			行政 区分	建築 区分	行政・ 建築以外 の区分	
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	40題 2時間20分	2/9	2/9	2/9	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野27題 文章理解①, 判断推理②, 数的推理⑤, 資料解釈③ 知識分野13題 自然・人文・社会⑬(時事を含む。)
	専門試験 (多肢選択式)	【建築区分】 33題 2時間	—	2.5/9	—	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 (出題分野及び出題数は採用情報NAVI ( <a href="http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm">http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm</a> ) を御覧ください。)
		【建築以外の区分】 40題 3時間	4/9	—	4/9	
	一般論文試験	【行政区分】 1題 1時間	1/9	—	—	文章による表現力, 課題に関する理解力などについての短い論文による筆記試験
専門試験 (記述式)	【建築区分】 1題 2時間	—	2.5/9	—	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験(出題分野及び出題数は採用情報ナビ ( <a href="http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm">http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm</a> ) を御覧ください。)	
	【行政・建築以外の区分】 1題 1時間	—	—	1/9		
第2次試験	人物試験		2/9	2/9	2/9	人柄, 对人的能力などについての個別面接

(注) 1 第1次試験の試験種目は、「行政」の区分については、「基礎能力試験」「専門試験(多肢選択式)」及び「一般論文試験」であり、その他の区分については、「基礎能力試験」「専門試験(多肢選択式)」及び「専門試験(記述式)」です。

2 ○内の数字は出題予定数です。

3 第1次試験合格者は、「基礎能力試験」と「専門試験(多肢選択式)」の成績を総合して決定します。

「一般論文試験」又は「専門試験(記述式)」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。

4 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。

5 合格者の決定方法の詳細については、採用情報NAVIを御覧ください。

# ◆公務員試験合格者からのメッセージ

## 合格者紹介①

### 沢山のことを学ばせて貰える場所

濱川 昂（平成28年度国税専門官試験合格）  
（平成28年度衆議院事務局職員採用試験合格）  
（平成28年度千葉県庁上級職員採用試験合格）  
（平成28年度東京都特別区職員採用試験合格）  
（平成29年3月法律学科卒業）  
（平成29年4月より衆議院事務局職員として勤務）



私は、昔から刑事ドラマを観ることが好きで、小さい頃の夢は警察官になることでした。そして、大学に入学した時には警察官をはじめ漠然と人の役に立てる仕事に就きたいと考えるようになっていました。「人の役に立つ仕事=公務員」という今考えると笑ってしまうような理由で公務員を目指し始めました。

公務員を漠然と志望していた私は、1年生の時に行政科研究室に入りました。行政科研究室では、公務員試験を受験するために必要な科目は何か、どのように勉強するのか、など基礎的な所から教えてもらえました。また、入室試験の成績によって学内に自分専用の固定席やロッカーを貰えます。私は、1年生から就職が決まるまで固定席を頂き勉強・就職活動の拠点にしていました。そして、行政科研究室では、勉強だけではなく毎年恒例の夏合宿やOBOG会など様々なイベントも開催されており、同じように公務員を目指している友達や先輩と仲良くなれる機会が沢山あります。私は、様々なイベントを通じてこれから共に公務員を目指す沢山の仲間を作ることが出来ました。そして、そうした仲間といろいろな話をする中で、自分が知らなかった仕事や考えていなかった事に気付かされました。行政科研究室では、サークルなどで出来る仲間とは少し違った仲間を作ることが出来ました。

私は、大学2年生の時にOBOG会に参加しました。そこで、私はこれから40年間以上働いていくこととなる衆議院事務局という職場を知りました。OBOG会には、毎年多くのOBOGの方々が参加して下さります。OBOGの方々は、国家公務員や地方公務員などいろいろな職種でご活躍されていますので、総会に参加することで沢山の職場のお話が聞けます。私は、衆議院事務局で働かれている先輩のお話を聞き、「そんな仕事があったのか」と思いました。それまでは、聞いたこともない仕事でしたが先輩のお話を聞くうちにどんどん興味を持つようになり、今では就職先となりました。行政科研究室に入っていなければ、就職先も変わっていたかもしれません。私は、行政科研究室に入室して本当に良かったと思っています。

私は、大学3年生の時に行政科研究室の代表を務めました。今までは、参加していただけた様々なイベントを企画・運営する立場を経験させてもらえました。この代表という立場を経験したことで行政科研究室の魅力を再確認出来ました。行政科研究室の魅力は、同じ志を持っている仲間が沢山いることだと思います。同じ志を持っている仲間だからこそ助け合えますし、刺激し合えるのだと思います。また、夏合宿では面接練習を中心に行います。学年問わず個人面接や集団討論の練習を行います。特に、3年生の夏に面接シート等を一度書いてみることで、いい自己分析の機会になりました。

行政科研究室に所属したことで、今まで漠然としていた将来の夢が定まりました。そして、その夢を叶えるための努力の仕方や努力できる環境を与えていただきました。なにより、共に公務員を目指す沢山の先輩やかけがえのない友達を作ることが出来ました。行政科研究室は、サークルやゼミナールでは学ぶことが出来ない事を学ばせてくれる貴重な場所だと思います。皆さんも入室すれば、勉強の事だけではなく沢山のことを必ず学べると思います。

## 公務員を目指すには行政科研究室を活用しましょう！

**發知 瑞希**（平成28年度国家一般職採用試験合格）  
 （平成28年度国税専門官試験合格）  
 （平成28年度埼玉県庁上級職員採用試験合格）  
 （平成28年度東京都特別区職員採用試験合格）  
 （平成29年3月公共政策学科卒業）  
 （平成29年4月より厚生労働省職員として勤務）



私は、入学当初から公務員になりたいと考えていました。そこで、友人に勧められたこともあり、研究室への入室を決めました。しかし、公務員になりたいと思っただけのもの、住民や国民のために具体的にどのようなことを行っているのか、公務員になって何がしたいのかなど知らないことだらけでした。入室してからもそのような漠然とした思いを抱いたままでしたが、毎日研究室に通う先輩方の背中を見たり実際に公務員として活躍されているOB・OGの方の話を聞いたりしているうちに、今自分が携わりたい業務や実現したいことが浮かんでくるようになりました。例えば、どうしたら自分も含め、多くの方が何十年後も安心して暮らせるのか、そのような社会を実現するには何が必要なのか考えるようになりました。そこで医者のように現場で第一線として働くのではなく、制度や仕組みの部分から医療・福祉にアプローチし、サービスを受給する方やその従事者のために働きたい。そして、いつでも誰でも同じような医療サービスが受けられるような環境の構築を目指したいという思いから公務員を本気で志望するようになりました。

3年の夏頃からはより明確な目標が見つかり、ほぼ毎日研究室に足を運ぶようになりました。研究室には、公務員を目指すにあたり勉強しやすい環境が整っています。毎日夜遅くまで開館しているため、授業終わりに利用しても充実した勉強ができます。参考書や過去問が揃っており、貸し出しも行っているため、数多くの教科を勉強しなければならない時や受験先が多い時には大変便利です。また、固定席という専用机が貸与されるので自分のスペースで周囲の雑音を気にすることなく集中して勉強に取り組めます。

そして、同じ志を持つ仲間と出会えることも研究室の魅力の一つです。勉強は自分との闘いですが、時には仲間と励まし合うことも大切です。私も何か行き詰まったり、悩んだりした時は相談し合いました。わからないところは教え合ったりもしました。面接が近づいていた時は、練習相手になって良い点や改善すべき点を指摘し合いました。この様な同期がいることで切磋琢磨でき、自分自身のモチベーションの向上にもつながったため、メリハリをつけて勉強することができました。

このような魅力ある研究室に所属していたことが、独学でも公務員試験に合格できた要因の一つであると感じています。研究室は、勉強に集中できる環境を提供してくれる場所であり、様々な方々と交流できる場所であり、自分の目標を見つけられる場所です。公務員試験は継続して努力を続ければ、決して困難なことではありません。この充実した環境の中で、努力して合格を勝ち取って、夢を実現させてみませんか。公務員を目指している方や興味を持っている方はぜひ入室を検討してみてください。

最後に、人生は一度きりです。勉強ばかりではなく、アルバイト、ボランティアや海外旅行など様々なことを経験して、後悔のないような大学生活を過ごしてくださいね。応援しています。

## 公務員を目指すみなさんへ

大江 翔 (平成27年度国家公務員一般職採用試験合格)  
 (平成27年度国税専門官採用試験合格)  
 (平成28年3月法律学科卒業)  
 (平成28年4月より厚生労働省職員として勤務)



私は、人や社会全体の役に立てる仕事をしたいと思い、公務員を志望しました。公務員を目指し行政科研究室に入室したのは大学3年生のときです。入室して良かった点は、試験情報誌、問題集、過去問などの資料が揃っており、それらを自由に閲覧し、借りることができることです。また、研究室に所属していると、固定席やロッカーを使用することができ、参考書等を置いておけるので毎日重い荷物を持ち歩く必要もなくなります。私の場合、通学に時間がかかるので、とても助かりました。公務員試験を受けようと思っているみなさんに伝えたいことは、筆記試験については、継続して努力を続ければ、突破することは決して難しくないということです。問題は面接です。試験勉強はもちろん大切ですが、そればかりではなく、部活やアルバイトなど様々な経験を積んでおくことが重要です。その経験が面接で大いに役に立ちます。最後まで諦めず粘り強く取り組めば目標を達成できると思います。ぜひ行政科研究室を活用して、合格へ向けて頑張ってください。

## 大切なのは「熱意」と「環境」

笹子 芽瑠 (平成27年度国家公務員一般職採用試験合格)  
 (平成28年3月法律学科卒業)  
 (平成28年4月より防衛省職員として勤務)



皆さんの将来の夢は何ですか？私の場合は、誰かの役に立つ仕事—公務員になることでした。その後、連日のようにテレビ等で流れるテロや災害の報道を通し、国の安全を守り、国民の安心した生活を支えたいという思いから、国家公務員を志望するに至りました。しかし、その夢を実現させるには、公務員試験を突破しなければなりません。そのためには合格する「熱意」、そして学習「環境」が重要です。行政科研究室は、その2つを揃えるのに強力なサポートをしてくれます。私は大学1年の頃から当研究室に所属し、執行もしていた経験から、その魅力の一部を皆さんにご紹介したいと思います。まず、集中して学習できる固定席です。授業の休み時間の合間などにも使え、時間の有効活用になります。また、テキストを借りることもできます。公務員教材は値段が割高なものが多いため、当研究室で借りられるのは大きなメリットです。さらに、室生同士で切磋琢磨することにより、モチベーションの維持・向上にもつながります。次に、情報の充実です。公務員試験は、情報戦であるといわれています。その点、当研究室では面接対策に重点を置いた合宿や、ボランティア活動（行政何でも相談）、実際に公務員として働かれている先輩方から直接話を伺えるOB・OG総会など、イベントが多岐にわたっており、その都度正確で幅広い情報を得ることが可能です。最後に、私は特に予備校等に通うことなく、行政科研究室と学内講座のみで公務員試験に合格することができました。皆さんもぜひ、思い描いている夢のために「熱意」をもって、「環境」の充実している行政科研究室を活用してみてください。応援しています！